

平成26年8月20日発生 8.20 土砂災害の発生状況



広島市安佐北区可部町地区 [死者1名]



広島市安佐北区可部東地区 [死者4名]

広島市安佐南区八木地区 [死者52名]



国土交通省中国地方整備局提供

広島市安佐南区緑井地区 [死者14名]



国土交通省中国地方整備局提供

広島市安佐南区山本地区 [死者2名]



※この地図は、国土地理院長の了承を得て、同院発行の数値地図50000(地図画像)を複製したもの。(承認番号平26中複 第41号)

【土砂災害発生状況】

	発生件数	人的被害(死者数)
土石流	107 渓流●	70 人
がけ崩れ	59 箇所●	3 人
合計	166	77 (※)

(※)合計には、災害関連死及び土砂災害以外による死者4名を含む。

1.1 概要



凡例 ● 土石流 (107箇所) ● げけ崩れ (59箇所)
 ※1 土砂災害発生箇所数は、土砂災害危険箇所内で土砂災害が発生した箇所および土砂災害危険箇所以外で土砂災害により人的被害、人家被害等が発生した箇所(広島県土木部提供)を指す。

地区	死者
安佐南区	
八木地区	52
緑井地区	14
山本地区	2
安佐北区	
三入南地区	1*
可部町地区	1
可部東地区	4
大林地区	—
計	74

*土砂災害以外による被害

(※)この他、災害関連死3名を含め、計77名



広島市安佐北区三入南地区【死者1名*】



広島市安佐北区可部町地区【死者1名】



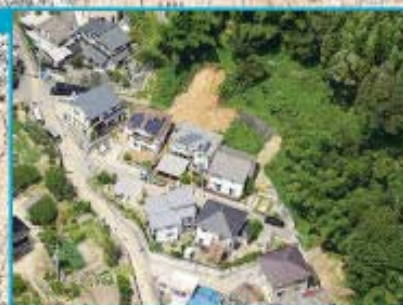
広島市安佐北区可部東地区【死者4名】



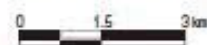
広島市安佐南区緑井地区【死者14名】



広島市安佐南区八木地区【死者52名】

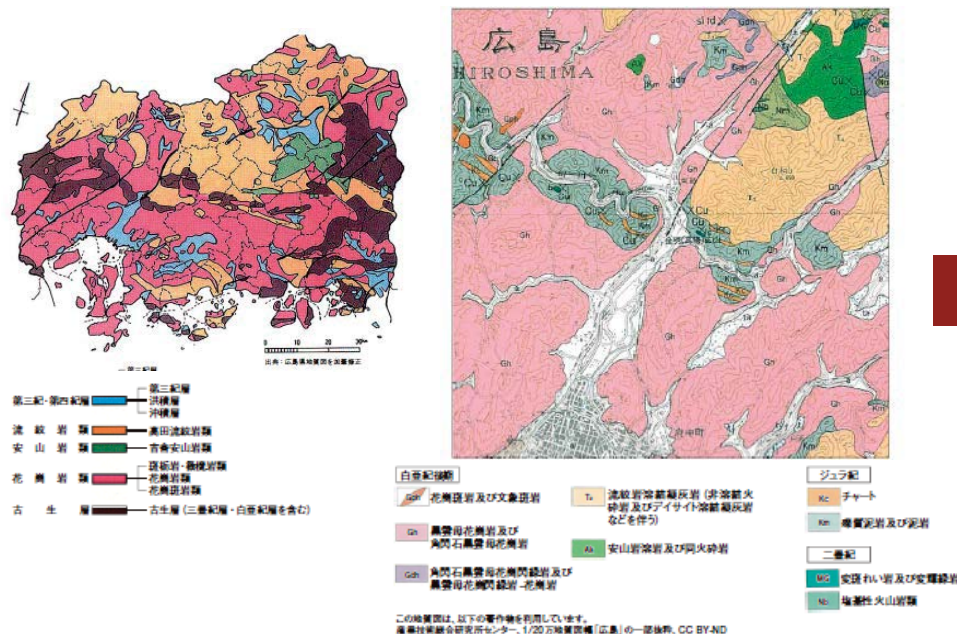


広島市安佐南区山本地区【死者2名】

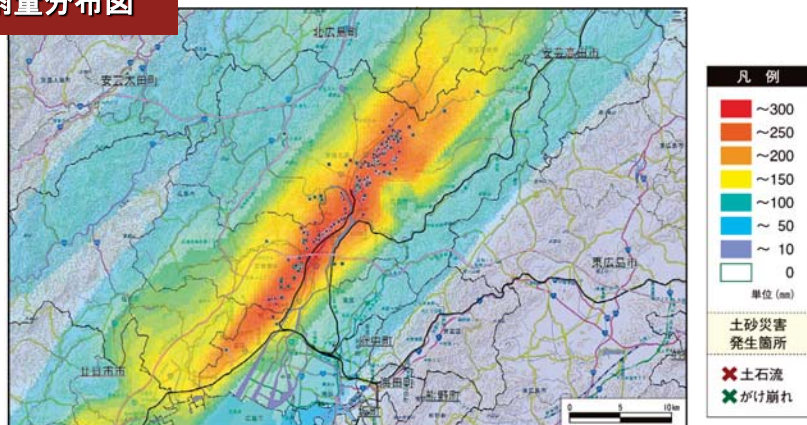


地形概要

広島県は、風化が進んだ崩れやすい花崗岩(マサ土)や流紋岩等から構成される地質が南部を中心とした人口密集地域に広く分布しており、長雨や集中豪雨を起因とする、がけ崩れや土石流の発生による土砂災害が起こりやすい特性を有しています。



雨量分布図



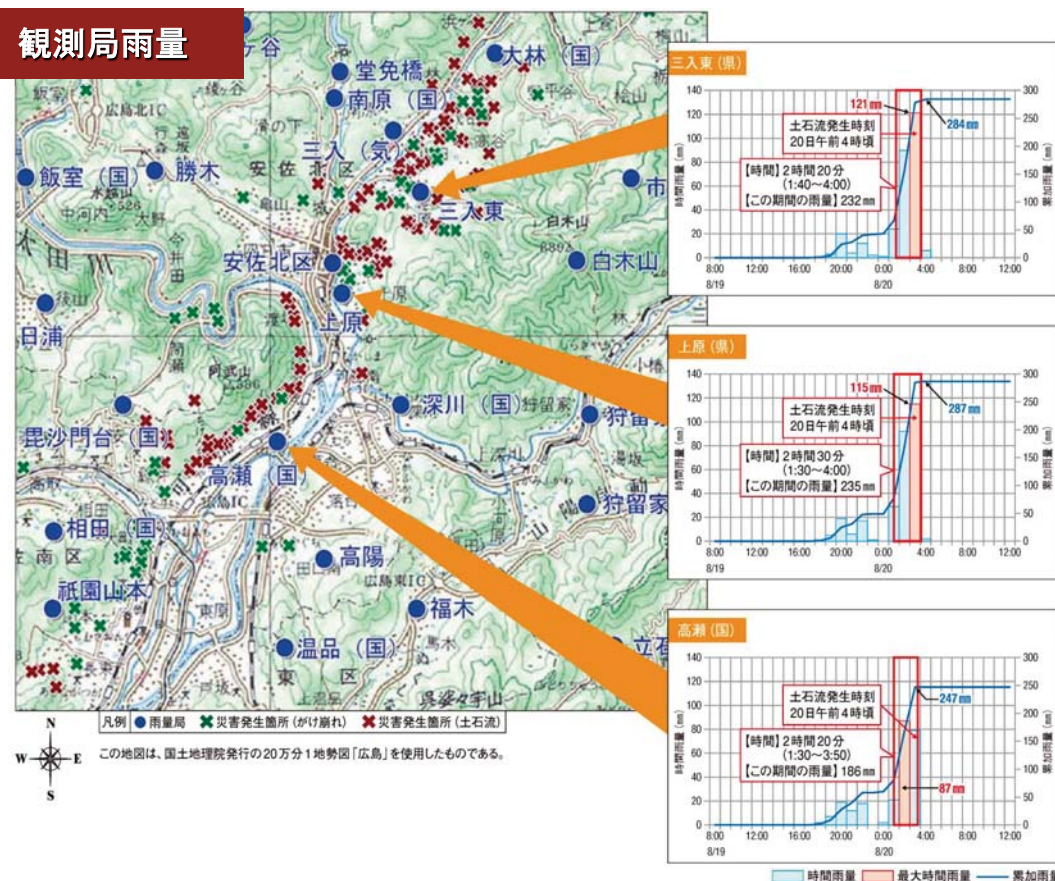
※XRAIN出展：国土交通省が観測し広島県へ配信しているXRAINレーダー観測情報を指定時間分積算し図化したもの。

観測局別雨量

広島市北部を中心に猛烈な雨が降り、安佐北区の上原雨量観測局では3時までの1時間に92mm、4時までの1時間には115mmの猛烈な雨量を観測、19日18時から20日5時での累加雨量は287mmを記録しました。

三入東雨量観測局(広島市安佐北区)	24時間雨量	284 mm 8月19日 9時~20日 9時
	最大時間雨量	121 mm 8月20日 3時~20日 4時
上原雨量観測局(広島市安佐北区)	24時間雨量	287 mm 8月19日 9時~20日 9時
	最大時間雨量	115 mm 8月20日 3時~20日 4時
高瀬雨量観測局(広島市安佐南区)	24時間雨量	247 mm 8月19日 9時~20日 9時
	最大時間雨量	87 mm 8月20日 2時~20日 3時

観測局雨量



XRAIN 24時間雨量

8月19日 / 9:00~20日8:00